

上智大学国連 Weeks シンポジウム「報道の自由とジャーナリストの保護」のご案内

上智大学では、2017年5月29日(月)から6月9日(金)まで、「上智大学国連 Weeks 2017」を開催します。2014年に始まり、今回で7回目となる本企画は、毎回「国連の活動を通じて世界と私たちの未来を考える」をコンセプトにさまざまな企画を実施しています。

今回の企画の一つとして6月2日に、上智大学と上智大学メディア・ジャーナリズム研究所が、「表現の自由」に関する調査を担当する国連特別報告者 David Kaye 氏をお迎えして、報道の自由、並びにジャーナリストの保護などについて議論を行うシンポジウムを実施します。

本企画の概要は以下の通りです。

日時：6月2日 17時～19時45分

場所：上智大学 2号館 17階 国際会議場(2-1702)

主催：上智大学・上智大学メディア・ジャーナリズム研究所

後援：Committee to Protect Journalists

セッション1「ジャーナリストが直面する危機とその保護」  
キーノートスピーチ

Sandra Rowe (Committee to Protect Journalists 代表)

パネリスト

Kathy Gannon (CPJ)

Steven Butler (Asia Program Coordinator CPJ)

澤康臣(共同通信社・特別報道室記者)

伊藤芳明(毎日新聞論説特別顧問、前主筆)

コーディネーター:

植木安弘(総合グローバル学部教授)

セッション2「報道の自由とジャーナリズムの課題」

キーノートスピーチ:

David Kaye(国連特別報告者、カリフォルニア大学教授)

パネリスト

Martin Fackler (元 NYTimes 東京支局長)

David Schlesinger (Index on Censorship 代表)

Jacob Weisberg (Slate Group 代表)

外岡秀俊(ジャーナリスト、元朝日新聞ゼネラルエディター／東京本社編集局長)

松原文枝(テレビ朝日報道局経済部長)

コーディネーター:

音好宏(文学部新聞学科教授)

言語：英語・日本語

入場：無料

参加申込みは、以下でエントリーください(本イベントは抽選制になります)。

<https://eipo.jp/sophia.seminars/>

問い合わせ先：上智大学メディア・ジャーナリズム研究所 (tel 03-3238-4154)

メールアドレス：[djournal@sophia.ac.jp](mailto:djournal@sophia.ac.jp)